

事務事業 No./名称	■サービス部門 経企-28 鎭木清方記念美術館管理運営事業						
主管課	文化人権推進課	関連課					
分野名	文化						
目標 (目標値)	鎭木清方の作品等を展示公開及び維持・管理し、鎭木美術品等の調査及び研究を行うため。 年間 28,500人						
人口等のデータ	データ区分	24年度	23年度	22年度	備考		
	人口	177,224人	177,204人	177,161人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	79,669世帯	79,217世帯	78,812世帯			
	事業の対象者数	28,176人	25,844人	24,930人			
事業の対象者数	28,176人	25,844人	24,930人				
運営資源状況	決算値(千円)	47,252	48,547	47,425			
	(国・県)						
	(負担金等)						
	(一般財源)	47,252	48,547	47,425			
	人員配置数	0.7	0.8	0.2			
	人件費(千円)	5,609	6,870	1,750			
	協働のパートナー						
事務事業運営経費	総事業費(千円)	52,861	55,417	49,175			
	市民1人当りの経費(円)	298	313	278			
	対象者1人当りの経費(円)	1,876	2,144	1,973			
ベンチマーク (県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒	茅ヶ崎市美術館	鎭木美術館				
	所在地	茅ヶ崎市	鎌倉市				
	24年度指定管理料(千円)	69,301	45,300				
	24年度観覧者数	21,799	28,176				
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(27年度)
観覧者数(人)	目標値		28,500人	28,500人	28,500人	28,500人	28,500人
	実績値	○	27,169人	24,930人	25,844人	28,176人	

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H24決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒	方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止
鎭木清方記念美術館運営事業	45,307千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○		⇒	□A ■B □C □D □E	
	事業の概要	指定管理者制度により、美術館の効率的な運営を図った。				
鎭木清方記念美術館管理事業	1,945千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○		⇒	□A ■B □C □D □E	
	事業の概要	指定管理者との役割分担に応じた施設の維持管理を行った。				
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性		⇒	□A □B □C □D □E	
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性		⇒	□A □B □C □D □E	
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性		⇒	□A □B □C □D □E	

事務事業の課題及び取組状況

H24年度の課題	・設備等の適切な維持管理、作品の良好な展示・保管に取り組んでいるが、設備の老朽化に対応し、設備の更新を検討する必要がある。 ・観覧者数の増加へ向けた企画の充実や効率的なPR・広報活動について、指定管理者と対応策を検討する。		
課題解決のための取組	・指定管理者との連携を密にし、作品の展示・保管に影響のないよう、施設や設備の修繕を実施した。 ・企画の充実や効率的なPR等を行うため、指定管理者と密に協議を行った。	取組の結果	□解決 ■未解決
未解決の課題	・長期的な視点で施設、設備の修繕を計画的に進めるための計画書の作成を検討する必要がある。 ・芸術的価値の高い鎭木作品を災害から守るための対策を検討したが、現実的な具体策を導き出すことができなかった。		

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○	今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	※□事業完了	
	➡	②妥当性 ○		・貴重な作品を災害から守るための対策を講じる必要がある。 ・長期的な視点に立った修繕や運営面について、指定管理者と十分に協議しながら行っていく。	↓	
		③有効性 ○			B	課長等名
		④公平性 ○				文化人権推進課長 青山 陽子

